

## 運用報告書 (全体版)

# DIAM新興資源国債券ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券
信託期間	2009年12月11日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長をはかることを目標に運用を行います。
主要投資対象	新興国のうち資源国（以下、「新興資源国」といいます。）の現地通貨建てのソブリン債（国債・政府機関債のほか州政府債・国際機関債などを含みます。以下同じ。）を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①主に新興資源国の現地通貨建てのソブリン債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。</p> <p>②投資対象国およびその配分比率については、委託会社が定義した「新興資源国」の中から、金利水準、経済ファンダメンタルズ、信用力、流動性等を総合的に勘案して決定します。</p> <p>③投資対象国は4カ国を原則とします。これら投資対象国とその数および配分比率は、前②の観点から信託期間中に見直される場合があります。</p> <p>④投資対象となる債券は、当初組入れ時においてBB-格以上*の格付けを取得しているものとします。保有する債券の格付けが格下げにより上記基準を満たさなくなった場合は、当該債券を速やかに売却するものとします。</p> <p>*格付け機関はムーディーズ社またはスタンダード&amp;プアーズ社とし、両社が格付けを付与している場合には、どちらか高い方の格付けとします。</p> <p>⑤現地通貨建てのソブリン債の組入比率は、原則として高位を保ちます。</p> <p>⑥外貨建資産については、原則として対円でのヘッジは行いません。</p> <p>⑦運用指図に関する権限の一部をアセットマネジメントOne U.S.A.・インクに委託します。</p>
組入制限	株式への投資は、転換社債の転換、新株予約権の行使および社債権者割当等により取得するものに限り、株式（株式投資信託証券を含みます。）への投資は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	外貨建資産への投資には、制限を設けません。 決算日（原則として毎月19日。休業日の場合は翌営業日。）に経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として利子配当等収益を中心に安定分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。また、毎年6月および12月の決算時には、基準価額水準を勘案し、安定分配に加えて委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

愛称：ラッキーローバー

第107期	<決算日	2018年11月19日>
第108期	<決算日	2018年12月19日>
第109期	<決算日	2019年1月21日>
第110期	<決算日	2019年2月19日>
第111期	<決算日	2019年3月19日>
第112期	<決算日	2019年4月19日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「DIAM新興資源国債券ファンド」は、2019年4月19日に第112期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

## ■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
		(分配落)	税金 込 分 配	み 金 騰 落			
第15作成期	83期(2016年11月21日)	円 6,038	円 50	% 0.4	% 93.5	% -	百万円 13,201
	84期(2016年12月19日)	6,402	50	6.9	95.9	-	13,691
	85期(2017年1月19日)	6,202	50	△2.3	94.2	-	12,589
	86期(2017年2月20日)	6,263	50	1.8	95.1	-	12,269
	87期(2017年3月21日)	6,406	50	3.1	94.7	-	12,372
	88期(2017年4月19日)	6,217	50	△2.2	95.4	-	11,946
第16作成期	89期(2017年5月19日)	6,180	50	0.2	95.0	-	11,629
	90期(2017年6月19日)	6,337	50	3.3	94.8	-	11,996
	91期(2017年7月19日)	6,447	50	2.5	96.5	-	12,341
	92期(2017年8月21日)	6,285	50	△1.7	96.6	-	12,201
	93期(2017年9月19日)	6,440	30	2.9	96.5	-	12,526
	94期(2017年10月19日)	6,355	30	△0.9	96.9	-	12,229
第17作成期	95期(2017年11月20日)	6,240	30	△1.3	95.6	-	11,735
	96期(2017年12月19日)	6,248	30	0.6	95.5	-	11,567
	97期(2018年1月19日)	6,267	30	0.8	97.1	-	11,420
	98期(2018年2月19日)	5,951	30	△4.6	96.9	-	10,600
	99期(2018年3月19日)	5,827	30	△1.6	95.8	-	10,262
	100期(2018年4月19日)	5,908	30	1.9	95.7	-	10,206
第18作成期	101期(2018年5月21日)	5,669	30	△3.5	95.3	-	9,541
	102期(2018年6月19日)	5,554	30	△1.5	96.2	-	9,101
	103期(2018年7月19日)	5,709	30	3.3	96.3	-	9,065
	104期(2018年8月20日)	5,490	30	△3.3	96.7	-	8,531
	105期(2018年9月19日)	5,391	30	△1.3	96.2	-	8,155
	106期(2018年10月19日)	5,452	30	1.7	95.7	-	8,093
第19作成期	107期(2018年11月19日)	5,510	30	1.6	95.2	-	8,070
	108期(2018年12月19日)	5,524	30	0.8	96.3	-	7,998
	109期(2019年1月21日)	5,512	30	0.3	97.2	-	7,918
	110期(2019年2月19日)	5,576	30	1.7	96.9	-	7,953
	111期(2019年3月19日)	5,652	30	1.9	96.3	-	8,117
	112期(2019年4月19日)	5,686	30	1.1	96.1	-	8,197

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注4) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

## ■過去6ヶ月間の基準価額の推移

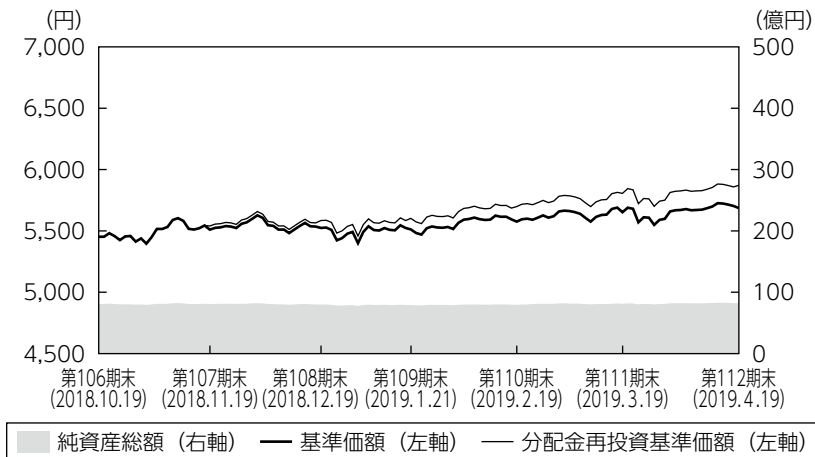
決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
			騰	落		
第107期	(期首) 2018年10月19日	円 5,452	% -		% 95.7	% -
	10月末	5,439	△0.2		95.9	-
	(期末) 2018年11月19日	5,540	1.6		95.2	-
第108期	(期首) 2018年11月19日	5,510	-		95.2	-
	11月末	5,598	1.6		95.3	-
	(期末) 2018年12月19日	5,554	0.8		96.3	-
第109期	(期首) 2018年12月19日	5,524	-		96.3	-
	12月末	5,492	△0.6		96.7	-
	(期末) 2019年1月21日	5,542	0.3		97.2	-
第110期	(期首) 2019年1月21日	5,512	-		97.2	-
	1月末	5,515	0.1		97.6	-
	(期末) 2019年2月19日	5,606	1.7		96.9	-
第111期	(期首) 2019年2月19日	5,576	-		96.9	-
	2月末	5,620	0.8		95.5	-
	(期末) 2019年3月19日	5,682	1.9		96.3	-
第112期	(期首) 2019年3月19日	5,652	-		96.3	-
	3月末	5,590	△1.1		95.6	-
	(期末) 2019年4月19日	5,716	1.1		96.1	-

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

## ■第107期～第112期の運用経過（2018年10月20日から2019年4月19日まで）

### 基準価額等の推移



第107期首： 5,452円  
 第112期末： 5,686円  
 （既払分配金180円）  
 騰落率： 7.7%  
 （分配金再投資ベース）

- （注1）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注2）分配金を再投資するかかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- （注3）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- （注4）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

米国の追加利上げ観測が後退したことや米中通商協議が進展したことなどを背景に、新興国市場に対するセンチメントに改善が見られ、すべての投資対象国で中期ゾーンを中心に国債利回りが低下（価格が上昇）したことがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。また、ブラジルレアルを除き投資対象国の通貨が上昇したことなどもプラスに寄与しました。

## 投資環境

主要国の中央銀行の政策スタンスが相次いでハト派化したことなどを受けて、投資対象国の国債利回りは中期ゾーンを中心に低下（価格は上昇）しました。インドネシアは、海外からの資金流入や利下げ期待がプラス材料となり、国債利回りが大幅に低下しました。インフレ上昇率の鈍化などを背景に利下げを実施したインドのほか、メキシコとブラジルの国債利回りも低下しました。

当ファンドの投資対象国の通貨はブラジルレアルを除き、対円で上昇しました。米国の追加利上げ観測の後退などを背景に海外からの資金流入が散見されたことなどから、インドルピー、インドネシアルピア、メキシコペソが上昇しました。一方で、新政権による財政改革の進展は期待されているものの、議会に提出された年金改革法案の審議が難航しているブラジルレアルは下落しました。

## ポートフォリオについて

基本国別投資比率をインド30%、インドネシア30%、メキシコ20%、ブラジル20%としました。組入比率については、市場動向に応じて適宜調整を行いました。当作成期末時点では、原油高による貿易収支悪化の懸念や選挙に対する不透明感などからインドの組入比率を基本国別投資比率に対してやや低めにしました。金利リスクについてはポートフォリオ全体のデュレーション<sup>\*</sup>を5年以下に維持しました。

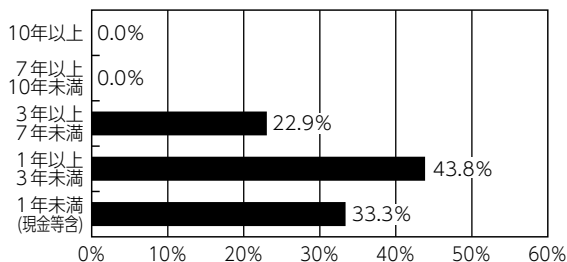
<sup>\*</sup>金利変動に対する債券価格の変動性。

## 【運用状況】

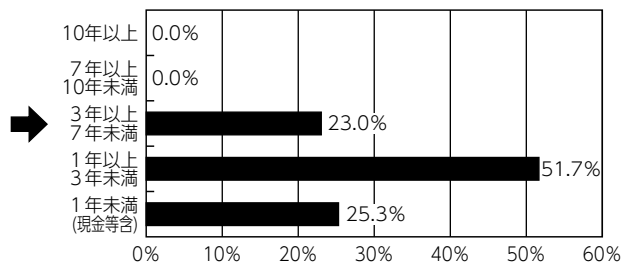
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

### ○残存別構成比

#### 前作成期末

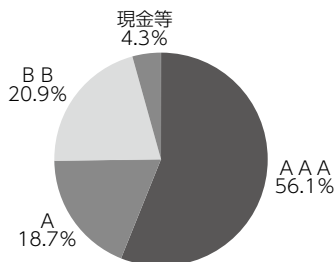


#### 当作成期末

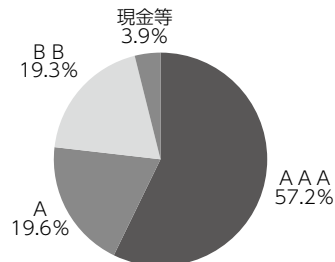


### ○格付別構成比

#### 前作成期末



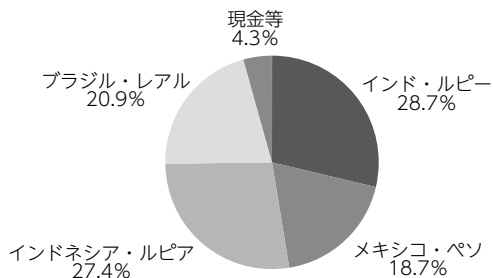
#### 当作成期末



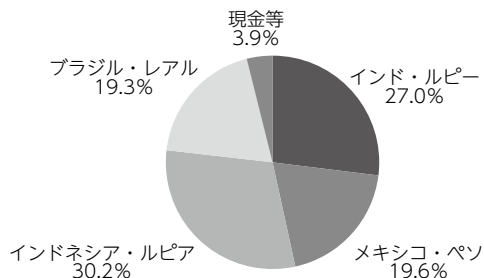
※格付については、格付機関（S & PおよびMoody's）による上位のものを採用しています。また、+・-等の符号は省略し、S & Pの表記方法にあわせて表示しています。

### ○通貨別構成比

#### 前作成期末

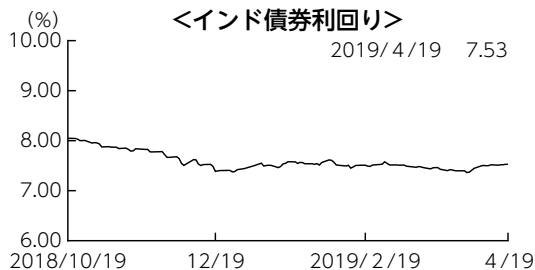
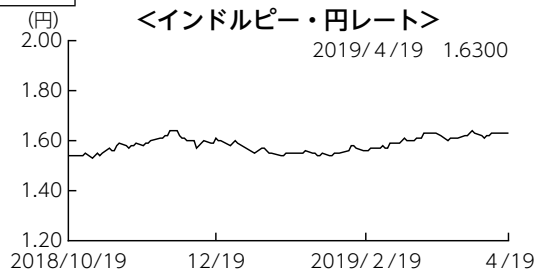


#### 当作成期末

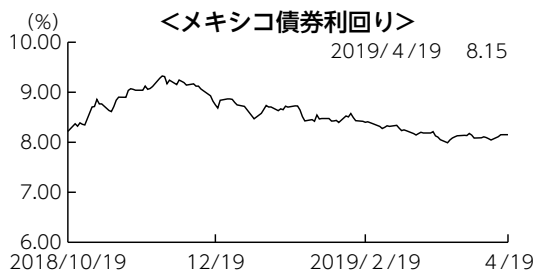
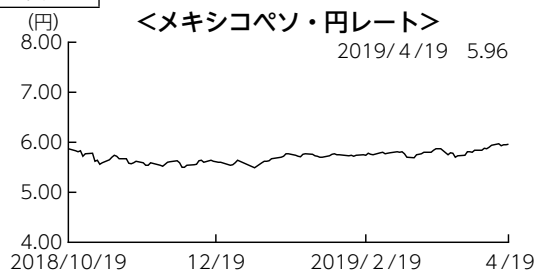


## 【各国の為替・金利動向】

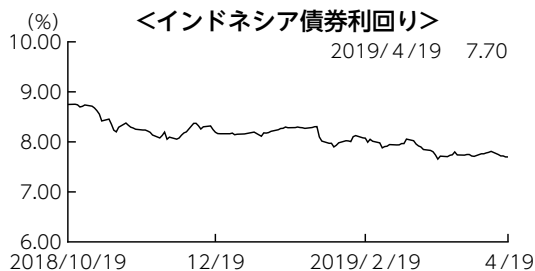
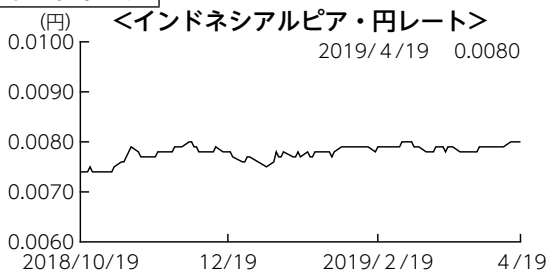
### インド



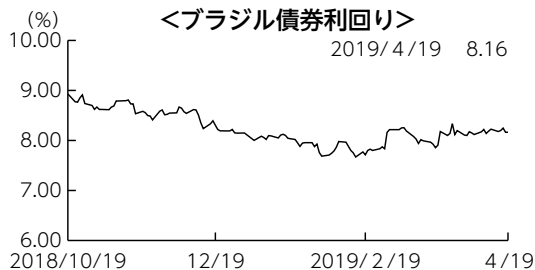
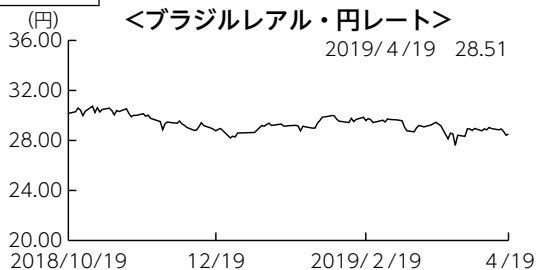
### メキシコ



### インドネシア



### ブラジル



※各国の債券利回りは J P モルガン G B I - E M ブロード・ディバースィファイドの構成国別の最終利回りです。

※ J P モルガン G B I - E M ブロード・ディバースィファイドに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は J . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

## 分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
	2018年10月20日 ~2018年11月19日	2018年11月20日 ~2018年12月19日	2018年12月20日 ~2019年1月21日	2019年1月22日 ~2019年2月19日	2019年2月20日 ~2019年3月19日	2019年3月20日 ~2019年4月19日
当期分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円
対基準価額比率	0.54%	0.54%	0.54%	0.54%	0.53%	0.52%
当期の収益	30円	30円	29円	30円	30円	30円
当期の収益以外	-円	-円	0円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	440円	441円	440円	443円	445円	449円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

新興国の債券・為替市場は主要国の経済・金融政策の影響を受け、ボラティリティが高まる場面も想定しています。基本投資比率に対しては現状の投資比率を維持する方針ですが、組入対象国を中心とした新興国の経済情勢や投資環境の変化に留意しつつ、相対的にファンダメンタルズの良好な国を中心に機動的な運用を行います。



## ■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第107期～第112期 (2018年10月20日 ～2019年4月19日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	45円	
(投信会社)	(22)	(0.403)	
(販売会社)	(21)	(0.376)	
(受託銀行)	( 1)	(0.026)	
(b) その他費用	1	0.021	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(保管費用)	( 1)	(0.020)	
(監査費用)	( 0)	(0.001)	
合計	46	0.825	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況（2018年10月20日から2019年4月19日まで）

### 公社債

			第 107 期 ～ 第 112 期	
			買 付 額	売 付 額
外	メ キ シ コ	国 債 証 券	千メキシコ・ペソ 11,735	千メキシコ・ペソ -
	イ ン ド	特 殊 債 券	千インド・ルピー 416,184	千インド・ルピー 563,904 (16,000)
	イ ン ド ネ シ ア	特 殊 債 券	千インドネシア・ルピア 69,405,167	千インドネシア・ルピア 66,034,534 (-)
国	ブ ラ ジ ル	国 債 証 券	千ブラジル・リアル 2,461	千ブラジル・リアル 3,932 (-)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子は含まれておりません）。

(注2) ( ) 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■利害関係人との取引状況等（2018年10月20日から2019年4月19日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	額 面 金 額	第 19 作 成 期 末		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額					
メ キ シ コ	千メキシコ・ペソ 246,200	千メキシコ・ペソ 269,685	千円 1,607,322	% 19.6	% -	% 19.6	% -	% -
イ ン ド	千インド・ルピー 1,375,000	千インド・ルピー 1,355,953	千円 2,210,204	27.0	-	-	10.8	16.1
イ ン ド ネ シ ア	千インドネシア・ルピア 311,400,000	千インドネシア・ルピア 309,971,736	千円 2,479,773	30.2	-	-	11.5	18.7
ブ ラ ジ ル	千ブラジル・レアル 53,100	千ブラジル・レアル 55,460	千円 1,581,188	19.3	19.3	-	-	19.3
合 計	-	-	千円 7,878,488	96.1	19.3	19.6	22.4	54.1

(注1) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、作成期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示  
外国（外貨建）公社債銘柄別

作 成 期 銘 柄	第 19 作 成 期 末	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
<b>(メキシコ)</b> MEXICAN BONDS 10.0 12/05/24		国 債 証 券	% 10.0000	千メキシコ・ペソ 246,200	千メキシコ・ペソ 269,685	千円 1,607,322	2024/12/05
小 計		—	—	246,200	269,685	1,607,322	—
<b>(インド)</b> ASIAN DEV BANK 6.95 01/16/20 EBRD 6.0 05/04/20 IFC 8.25 06/10/21 IADB 5.5 08/23/21 IBRD 5.75 10/28/19		特 殊 債 券 特 殊 債 券 特 殊 債 券 特 殊 債 券 特 殊 債 券	% 6.9500 6.0000 8.2500 5.5000 5.7500	千インド・ルピー 224,000 395,000 126,000 430,000 200,000	千インド・ルピー 223,018 389,813 128,906 416,184 198,030	千円 363,520 635,396 210,118 678,380 322,788	2020/01/16 2020/05/04 2021/06/10 2021/08/23 2019/10/28
小 計		—	—	1,375,000	1,355,953	2,210,204	—
<b>(インドネシア)</b> EIB 7.4 01/24/22 IADB 7.875 03/14/23 EIB 7.2 07/09/19 EBRD 6.25 07/25/22 IADB 5.8 09/28/20 EBRD 9.25 12/02/20 EBRD 6.25 12/22/21		特 殊 債 券 特 殊 債 券 特 殊 債 券 特 殊 債 券 特 殊 債 券 特 殊 債 券 特 殊 債 券	% 7.4000 7.8750 7.2000 6.2500 5.8000 9.2500 6.2500	千インドネシア・ルピア 44,000,000 25,000,000 134,000,000 10,000,000 29,400,000 29,000,000 40,000,000	千インドネシア・ルピア 44,018,920 25,498,750 133,603,360 9,608,900 28,701,456 29,653,950 38,886,400	千円 352,151 203,990 1,068,826 76,871 229,611 237,231 311,091	2022/01/24 2023/03/14 2019/07/09 2022/07/25 2020/09/28 2020/12/02 2021/12/22
小 計		—	—	311,400,000	309,971,736	2,479,773	—
<b>(ブラジル)</b> BRAZIL NTN 10.0 01/01/21		国 債 証 券	% 10.0000	千ブラジル・レアル 53,100	千ブラジル・レアル 55,460	千円 1,581,188	2021/01/01
小 計		—	—	53,100	55,460	1,581,188	—
合 計		—	—	—	—	7,878,488	—

## ■投資信託財産の構成

2019年4月19日現在

項 目	第 19 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 7,878,488	% 87.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,112,263	12.4
投 資 信 託 財 産 総 額	8,990,752	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、8,157,078千円、90.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年4月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=112.01円、1メキシコ・ペソ=5.96円、1インド・ルピー=1.63円、100インドネシア・ルピア=0.80円、1ブラジル・レアル=28.51円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年11月19日)、(2018年12月19日)、(2019年1月21日)、(2019年2月19日)、(2019年3月19日)、(2019年4月19日)現在

項 目	第 107 期 末	第 108 期 末	第 109 期 末	第 110 期 末	第 111 期 末	第 112 期 末
<b>(A) 資 産</b>	<b>8,138,669,258円</b>	<b>8,130,966,414円</b>	<b>7,974,273,237円</b>	<b>8,012,730,360円</b>	<b>8,191,394,289円</b>	<b>11,784,984,052円</b>
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	172,212,263	181,659,164	110,732,686	113,469,094	129,421,983	141,654,844
公 社 債(評価額)	7,684,181,024	7,702,451,337	7,698,754,474	7,707,218,722	7,819,329,280	7,878,488,868
未 収 入 金	-	43,708,009	-	-	-	3,487,259,013
未 収 利 息	271,056,406	194,164,367	156,852,822	182,891,983	232,761,145	265,434,416
前 払 費 用	5,038,271	2,016,991	197,846	580,455	576,283	2,122,860
そ の 他 未 収 取 益	6,181,294	6,966,546	7,735,409	8,570,106	9,305,598	10,024,051
<b>(B) 負 債</b>	<b>68,564,212</b>	<b>132,420,584</b>	<b>55,776,350</b>	<b>59,319,423</b>	<b>73,424,421</b>	<b>3,587,349,495</b>
未 払 金	-	43,688,588	-	-	-	3,481,000,889
未 払 収 益 分 配 金	43,938,760	43,442,662	43,094,866	42,791,076	43,085,822	43,250,844
未 払 解 約 金	13,465,076	34,484,442	1,063,632	6,257,499	20,245,268	51,846,555
未 払 信 託 報 酬	11,134,263	10,779,607	11,590,671	10,246,816	10,069,716	11,224,880
そ の 他 未 払 費 用	26,113	25,285	27,181	24,032	23,615	26,327
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>8,070,105,046</b>	<b>7,998,545,830</b>	<b>7,918,496,887</b>	<b>7,953,410,937</b>	<b>8,117,969,868</b>	<b>8,197,634,557</b>
元 本	14,646,253,467	14,480,887,553	14,364,955,385	14,263,692,209	14,361,940,950	14,416,948,292
次 期 繰 越 損 益 金	△6,576,148,421	△6,482,341,723	△6,446,458,498	△6,310,281,272	△6,243,971,082	△6,219,313,735
<b>(D) 受 益 権 総 口 数</b>	<b>14,646,253,467口</b>	<b>14,480,887,553口</b>	<b>14,364,955,385口</b>	<b>14,263,692,209口</b>	<b>14,361,940,950口</b>	<b>14,416,948,292口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	5,510円	5,524円	5,512円	5,576円	5,652円	5,686円

(注) 第106期末における元本額は14,845,012,041円、当作成期間(第107期~第112期)中における追加設定元本額は998,972,544円、同解約元本額は1,427,036,293円です。

## ■損益の状況

〔自 2018年10月20日 至 2018年11月19日〕〔自 2018年11月20日 至 2018年12月19日〕〔自 2018年12月20日 至 2019年1月21日〕〔自 2019年1月22日 至 2019年2月19日〕〔自 2019年2月20日 至 2019年3月19日〕〔自 2019年3月20日 至 2019年4月19日〕

項 目	第 107 期	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期
(A) 配 当 等 収 益	53,911,319円	51,931,577円	54,293,851円	50,417,378円	48,569,686円	53,870,345円
受 取 利 息	53,152,450	51,164,724	53,537,412	49,595,026	47,855,216	53,169,663
そ の 他 収 益 金	763,057	772,638	762,323	826,987	720,973	708,894
支 払 利 息	△4,188	△5,785	△5,884	△4,635	△6,503	△8,212
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	86,198,188	22,031,524	△15,250,866	93,341,394	113,007,543	50,027,782
売 買 益	217,443,184	103,722,785	79,322,668	97,478,167	158,917,310	116,968,776
売 買 損	△131,244,996	△81,691,261	△94,573,534	△4,136,773	△45,909,767	△66,940,994
(C) 信 託 報 酬 等	△11,407,363	△11,073,007	△11,893,496	△10,515,913	△10,342,720	△11,523,210
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	128,702,144	62,890,094	27,149,489	133,242,859	151,234,509	92,374,917
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△3,067,830,307	△2,927,112,089	△2,872,671,684	△2,853,536,663	△2,702,383,217	△2,553,337,909
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△3,593,081,498	△3,574,677,066	△3,557,841,437	△3,547,196,392	△3,649,736,552	△3,715,099,899
(配 当 等 相 当 額)	(615,889,946)	(609,282,870)	(604,580,015)	(600,546,637)	(606,025,012)	(609,300,422)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△4,208,971,444)	(△4,183,959,936)	(△4,162,421,452)	(△4,147,743,029)	(△4,255,761,564)	(△4,324,400,321)
(G) 合 計 (D+E+F)	△6,532,209,661	△6,438,899,061	△6,403,363,632	△6,267,490,196	△6,200,885,260	△6,176,062,891
(H) 収 益 分 配 金	△43,938,760	△43,442,662	△43,094,866	△42,791,076	△43,085,822	△43,250,844
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△6,576,148,421	△6,482,341,723	△6,446,458,498	△6,310,281,272	△6,243,971,082	△6,219,313,735
追 加 信 託 差 損 益 金	△3,593,081,498	△3,574,677,066	△3,557,841,437	△3,547,196,392	△3,649,736,552	△3,715,099,899
(配 当 等 相 当 額)	(615,889,946)	(609,282,870)	(604,580,015)	(600,546,637)	(606,025,012)	(609,300,422)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△4,208,971,444)	(△4,183,959,936)	(△4,162,421,452)	(△4,147,743,029)	(△4,255,761,564)	(△4,324,400,321)
分 配 準 備 積 立 金	29,703,128	29,860,528	28,806,653	32,395,186	34,058,344	38,166,152
繰 越 損 益 金	△3,012,770,051	△2,937,525,185	△2,917,423,714	△2,795,480,066	△2,628,292,874	△2,542,379,988

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に関わる権限を委託するために要する費用は、5,624,319円で、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	第 107 期	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期
(a) 経費控除後の配当等収益	49,521,766円	44,157,219円	42,400,355円	46,729,447円	45,460,664円	47,895,561円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	615,889,946	609,282,870	604,580,015	600,546,637	606,025,012	609,300,422
(d) 分 配 準 備 積 立 金	24,120,122	29,145,971	29,501,164	28,456,815	31,683,502	33,521,435
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	689,531,834	682,586,060	676,481,534	675,732,899	683,169,178	690,717,418
(f) 1万口当たり当期分配対象額	470.79	471.37	470.92	473.74	475.68	479.10
(g) 分 配 金	43,938,760	43,442,662	43,094,866	42,791,076	43,085,822	43,250,844
(h) 1万口当たり分配金	30	30	30	30	30	30

## ■分配金のお知らせ

決算期	第 107 期	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期
1万口当たり分配金	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。